

画像検査装置 IN-450 点検手順

画像検査装置 IN-450 点検手順

本書に登場する装置・型式・数値はすべて架空です。

画像検査装置 IN-450（前面）

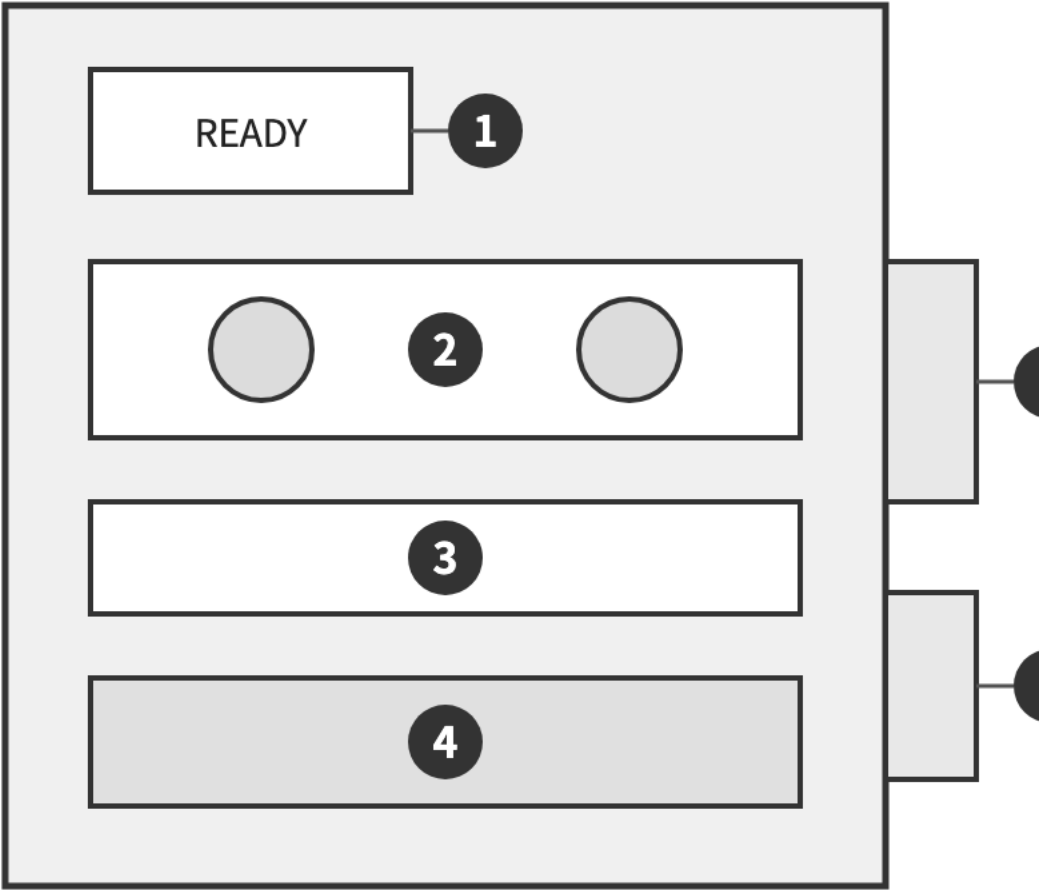


図1 点検箇所（1～4 は日常

図1 点検箇所

点検する場所は図1のとおりです。本文では図中の番号で示します。

1. 日常点検（始業時 10分）

No	点検項目	方法	判定基準
1	電源表示	前面の READY ランプを見る	緑点灯
2	照明の点灯	検査部をのぞく	むらなく点灯
3	レンズの汚れ	目視	曇り・付着なし
4	搬入口の異物	目視	製品以外なし

No	点検項目	方法	判定基準
5	判定の動作確認	標準サンプルを1個流す	OKと判定される
6	異常コード	画面の履歴を見る	前日からの新規なし

No.5の標準サンプルは装置横のケースに保管しています。使用後は必ず戻してください。

2. 週次点検（30分）

No	点検項目	方法	判定基準
1	レンズの清掃	専用クロスで拭く	曇りなし
2	照明の光量	画面の光量値を読む	基準値の90％以上
3	防塵フィルタ	目視	目詰まりなし
4	接点出力の確認	テスト機能で出力	8点すべて動作
5	判定精度	標準サンプル OK 5個・NG 5個を流す	10個すべて正しく判定

No.5で1個でも誤判定した場合は、装置を停止して保全課へ連絡します。

3. 月次点検（60分）

No	点検項目	方法	判定基準
1	撮像位置の確認	治具を使って位置ずれを測る	±0.2 mm 以内
2	照明の色味	基準チャートを撮像	前月との差が5％以内
3	装置内の清掃	エアブローと拭き取り	粉塵の堆積なし
4	端子台の緩み	トルクレンチで確認	増し締めトルク 0.8 N・m
5	判定データの保存	保存先の空き容量を確認	20％以上
6	装置内温度	画面の温度表示	40℃以下

4. 点検記録の残し方

- 点検票に日付・点検者・判定を記入します
- 判定が基準外だった項目は、数値と対処を所見欄に書きます
- 異常コードが出ていた場合は、コードと発生時刻を残します
- 点検票は月末にまとめて保全課へ提出します

5. 安全上の注意

- 装置内部の清掃は、必ず主電源を切り施錠札を掛けてから行ってください
- LED照明を直視しないでください
- カメラとレンズの取り外しは、保全課の立ち会いのもとで行ってください

6. 連絡先

用件	連絡先
装置の異常・停止	保全課 内線 4120
判定精度の相談	品質保証課 内線 4310
部品の手配	資材課 内線 3308